

あしや砂像展2022



ときを超えて 乗りもの



オープニングセレモニー

3年ぶりにあしや砂像展を開催することができました。
10月28日～11月13日の17日間に、過去最高の7万2972人の来場を記録し、多くの人に砂像の魅力を楽しんでもらうことができました。



日本 プロデューサー 茶園勝彦さん

プロデューサーの茶園勝彦さんは、「150年前の10月14日、新橋から横浜を結ぶ日本初の鉄道が開通したことを記念した、『乗りもの』がテーマに選ばれました。交通の要所である世界初の海底トンネル「関門トンネル」の開通した関門海峡を渡る乗りものをメインにし、一流のプロ砂像彫刻家チーム（海外7人、国内3人）で、古代から未来までのクオリティの高い砂像を完成させました」と話していました。



カナダ ギ・オリヴィエ・ドゥボーさん



イタリア レオナルド・ウゴリニさん



オランダ マリエ・ヒーセルスさん



日本 だいくぞの 大工園 望さん



ロシア バグラト・ステパニャンさん



アメリカ エヴァ・スズコ・マグリュースさん



アメリカ ブルース・フィリップスさん



日本 廣岡佳さん



日本 だいくぞの 大工園昭則さん



シンガポール ジョヘン・タンさん



国内交流ゾーン作品

航空自衛隊芦屋基地交友会



日本砂像連盟黒潮支部



豊福寛子



日本砂像連盟後藤誠二



芦屋中学校美術部



日本砂像連盟芦屋支部



北筑高等学校美術部



九州産業大学造形短期大学部



日本砂像連盟加世田本部



九州産業大学造形短期大学部



八幡中央高等学校美術部



八幡南高等学校美術部



みんなの力で開催できました。ありがとうございました。



芦屋町ふるさと観光大使
コンバット満さん



航空自衛隊芦屋基地太鼓演奏

